

### 秋の延命公園を散策して…

10月29日(土)に本年度2回目のネイチャースクールが開催されました。ネイチャーガイドの柿川和機さんを講師として、延命公園一帯で秋の動植物について観察を行いました。大牟田には、様々な動物や植物が生息・生育しています。柿川さんのわかりやすい解説と、実際に動植物を見たり、触れたりする活動をとおして、参加した子どもたちは、新しい発見をしていたようです。生物の多様に触れることは、ESDの大切な学びの一つです。今回のネイチャースクールに参加した子どもたちが、自分自身の生活圏においても、自然にふれあい、親しむ態度を身につけてくれることを願っています。



### 世界遺産学習研修会が開かれます

昨年、三池炭鉱関連資産が「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として、世界遺産に登録され、大牟田市の世界遺産学習もさらに充実をしてきているところです。

そこで、本遺産についての認識を深めるとともに、他の関連市町と交流を図り、世界遺産学習を広く普及・啓発するために、本年度も下記の日程で、世界遺産学習研修会が開かれます。冬季休業中、世界遺産に関する学びを深めてみませんか。

#### ○世界遺産学習会の主な日程

- 13:00 受付
- 13:15 石炭産業科学館見学
- 13:45 移動
- 14:00 あいさつ 大牟田市教育委員会 安田昌則 教育長
- 14:05 実践発表
  - ・山口県萩市立椿東小学校 校長 内田重美
  - ・大牟田市立駿馬北小学校 教諭 下地 徹
- 14:45 質疑
- 15:20 講演「タイにおけるESD～その実践と課題～」  
講師 チェラロンコン大学 教育学部  
准教授 アタポン・アムンタヴォラサクル 先生
- 16:05 総括 福岡教育大学 教授 石丸哲史 先生

### 大牟田市立平原小学校の実践

#### 6年生「世界遺産めぐり」を通して

6年生では、総合的な学習の時間で、「世界遺産めぐり」の学習を進めています。課題づくりでは、日本にある世界遺産について調べ(世界遺産の意味やその意義等)、地域にある世界遺産へとつなげていきました。学習過程の中で、実際に見学に行き、産業遺産の役割やつながりについて説明していただき、自分たちで調べたことに付け加える活動を行いました。この後は、「発信」として、リーフレットにまとめて、交流している岡山市立御休小学校に送ります。



### 大牟田市立大牟田特別支援学校の実践

#### 交流及び共同学習(わくわく交流)を通して

大牟田特別支援学校では「交流及び共同学習」を通して、他の人と自分とのつながりを大切にしようとする態度や、自分の気持ちや考えを伝える力を育成しています。写真は、10月27日(木)に行われたわくわく交流で、米生中学校と大牟田特別支援学校生徒が、ゲームをしている様子を写したものです。

6月の七夕かざりりづくり交流、7月に行われた七夕交流に引き続き3回目の交流となります。交流を重ねるごとに生徒たちは、触れ合うことへの喜びを味わい、優しい言葉かけなどから思いやりの心の成長が見られ、周囲の人々とつながる意欲を高めることができました。

